

**第8回 読売新聞西部本社旗争奪
小学生ソフトボール福岡地区リーグチャンピオン大会**

開 催 要 項

【目 的】 福岡市内及び近郊の小学生ソフトボールリーグの成績優秀チームが集まり、福岡地区の頂上を決する大会。
また、大会を通じて交流を深め、子どもたちの健全育成を図る。

【日 時】 平成 23 年 12 月 3 日(土)、4 日(日)

1 日目	集合時間・受付	8 時 30 分 (ソフトボール専用球場)
	開会式	9 時 00 分 (ソフトボール専用球場)
	試合開始	10 時 00 分
	パート表彰・抽選	全試合終了後 (ソフトボール専用球場)
2 日目	試合開始	9 時 00 分
	表彰式	14 時 00 分 (ソフトボール専用球場) (予定)

【会 場】 雁の巣レクリエーションセンター
軟式野球場 10、11、ソフトボール専用球場、ソフトボール場 A、B、C、D

【主 催】 読売新聞西部本社

【主 管】 福岡市小学生ソフトボール連盟

【協 力】 福岡市ソフトボール協会

【後 援】 福岡市、福岡市教育委員会、スポーツ報知西部本社

【協 賛】 内外ゴム株式会社、株式会社読売西部アイエス、株式会社共同写真企画

【対 象】 福岡市内及び近郊のリーグ戦における成績優秀な 32 チーム

【参 加 費】 1 チーム 8,000 円

【表 彰】 優勝・準優勝・第 3 位・第 4 位 ベスト 8 (パート優勝)
個人表彰 (最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞 2 名)
参加賞 (参加全チーム)

※組み合わせは、11 月 18 日(金)午後 7 時 30 分より、読売新聞西部本社で行われる監督・主将連絡会議にて公開抽選いたします。

【問合せ先】 同大会事務局
福岡市小学生ソフトボール連盟 事務局長：山川 益幸
〒812-0854 福岡市博多区東月隈 3 丁目 13-6
TEL・FAX 092-503-3908 携帯 090-8762-5434
U R L <http://fjs-info.net/>
E-mail renmei@fjs-info.net

○試合方法

- 1) トーナメント方式により各パート代表を決定し、3回戦以降は再抽選を行う。
- 2) 試合は7イニング70分とする。70分を過ぎると次のイニングには入らない。(時間優先)
- 3) 7イニング終了若しくは70分経過後同点の場合は、タイブレーカーを2回適用し、勝敗を決定する。
- 4) タイブレーカーでも勝敗がつかない場合は、最終守備メンバー9名による抽選で勝敗を決定する。
- 5) 5イニング以降7点差が生じた場合には、得点差によるコールドゲームを適用する。
- 6) 雨等の理由により中止の場合には、5イニング以上終了していれば試合成立とする。
なお同点の場合、及び5イニングを終了していない場合には、再試合とする。
- 7) 試合規則は、2011年、日本ソフトボール協会の規則に準ずる。

○大会規程

- 1) チーム編成は、リーグ戦での単独チームとする。リーグ選抜でのチーム編成、または複数チーム混合のチーム編成は認めない。
- 2) ベンチ内に入ることができる者は、登録選手、及び選手と同一ユニフォームを着用し背番号30番をつけた登録の監督、同じく背番号31番・32番をつけた登録のコーチ、スコアラーとする。
- 3) 登録選手の変更は、認めない。
- 4) 不正行為(参加資格違反、二重登録、他人名義の出場等)の場合、大会本部に確認の上、試合中であってもすべて没収試合とする。
- 5) 出場チームは、必ず監督によって引率され、選手、保護者、全ての行動に対し責任を負うこと。
- 6) 出場チームは、スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- 7) 競技中の事故については、主催者側は一切責任は負わない。
- 8) 当日雨天の場合でも、出場チームは現地集合のこと。
(雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて審判団と協議の上行う。)
- 9) 出場選手は控え選手を含め、すべてオーダー表に氏名・フリガナを記入の上、4部提出すること。(オーダー表は大会本部が用意する)
- 10) キャプテンは、前の試合4イニング終了時にオーダー表4部を持って、試合グラウンドに集合のこと。
- 11) 試合球は、教育検定『2』号球 内外ソフトボールを使用する。(主催者側が用意する)
- 12) バットは日本ソフトボール協会公認1号2号及び1・2号兼用バットとする。
- 13) 金属スパイクとセラミックスパイクの使用は禁止する。(ゴムスパイクは可)
- 14) 試合中及び投球練習中、捕手は必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロートガードを付けること。
- 15) 打者及び走者はヘルメット着用のこと。コーチャーボックスに入る場合にもヘルメットを着用のこと。

- 16) 試合中にコーチャーボックスに入ることができる者は、登録選手、及び選手と同一ユニフォームを着用し背番号 30 番をつけた登録の監督、同じく背番号 31 番・32 番をつけた登録のコーチとする。
- 17) 試合中の不正行為についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付けない。
- 18) 試合中の抗議は、監督のみとする。
- 19) タイム、及び抗議でグラウンド入る時は、ウインドブレーカーは着用しないこと。
- 20) 試合中のファウルボールはベンチ側で処理すること。
- 21) 審判は、日本ソフトボール協会公認審判員で行う。
- 22) 試合終了後のあいさつは、ホームプレートで審判と選手が行い、ベンチを早く次チームにスムーズに空け渡すために、それ以外での挨拶等は行わないこと。
{試合の進行をスムーズに行うため(オフィシャルルール・審判必携事項)}
- 23) 予選パートの優勝チームは、2 回戦終了後にソフトボール専用球場に集合すること。
3 回戦以降の組合せは、初日の全試合終了後、ソフトボール専用球場にて抽選を行う。

○その他の注意事項

- 1) 応援は、他チームの模範となる態度をとること。
- 2) 応援は、選手の激励だけで、相手チームへのヤジや個人攻撃などは禁止する。
- 3) 試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
- 4) たばこの吸い殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。

○救急車要請時の注意事項

各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請する場合には、事前に大会本部(090-3194-0854)または管理事務所(092-606-3458)へご連絡ください。
公園内では救急車を誘導する義務がありますので、必ず事前連絡を守ってください。

○雁の巣レクリエーションセンターでの特別注意事項

雁の巣レクリエーションセンターを安全に利用するにあたり、参加各チームとも下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

- (1) 駐車場では、決められた場所に駐車してください。緊急車両等の通行の妨げとなりますので、通路や路側帯などには絶対に駐車しないでください。
- (2) 管理事務所で作成したリヤカーは、使用後は直ちに(30 分以内に)返却してください。
- (3) サイクリングロードでの練習やミーティングは、絶対にしないでください。また用具やテント等を置いたりしないようにお願いします。

特に、ソフトボール場A球場（三塁側）での観戦の際には、サイクリングロードの縁石に腰掛けたり、サイクリングロード内に足を投げ出したりしないでください。

- (4)バッティング練習及びノックは、グラウンド内をお願いします。素振りやキャッチボール等を行う場合は、必ず指導者や保護者の立ち会いのもとで実施してください。

練習をするチーム、大会指定の練習会場を使用してください。

- (5)借用していないグラウンドでの練習はできません。

- (6)サッカー場やテニスコート等、関係のない場所への立ち入りはご遠慮ください。

- (7)公園内は、火気厳禁です。ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないでください。

- (8)駐車場出口は大変混雑いたします。出口信号を直進される「和白方面」の利用にご協力くださいますようお願いいたします。

- (9)ゴミ等は、必ず各チームで持ち帰ってください。

- (10)現在、工事が行われている箇所があります。工事現場には立ち入らないようにしてください。